

和光第八自治会

会長 本橋 良吾



川越街道道標と第八自治会活動

は川二地区と呼ばれていました。

本町24番地から29番地

の住所内には、川越

街道バイパス(国道2

54号線)、和光市立本

町小学校、有楽町線の

操作場があり、自衛隊

朝霞駐屯地と接

和光第八自治会は、新倉南地区に位置し、以前

より続く越戸川が流れています。朝霞市栄町と接

しており、川越街道旧道脇には新倉村(現在の和光市本町)と膝折村(現在の朝霞市栄町)の境界の石碑が残っています。自治会加入世帯は147世帯(2012年4月1日現在)で、その内訳は戸建46%、マンション19%、賃貸住宅35%です。自治会における主な行事は、8月最終土曜日にこども会と共催で開催している夏祭りです。多くの会員が毎年この日を楽しみにしており、昨年の参加者は142名でした。各種の模擬店を出店し、自治会では、やきそば、焼き鳥、かき氷、冷やしトマトや冷やしキュウリ等、特に昨年は目玉料理としてチャンチャン焼き

を行い大変好評でした。子供会では、輪投げ、ヨーヨー釣り、金魚すくいやザリガニ釣りを行いました。毎回、終盤にはビンゴ大会を行い、多数の景品を用意して参加者全員で盛り上がります。普段は仕事や家事で忙しく近所づき合いが難しくなっています。この日は会員が入れ替わり立ち代わり一堂に集合し、日頃の疎遠を回復しようと会話が弾み楽しい時間を過ごしています。

また、9月の敬老の日には、70歳以上の会員宅を自治会役員全員で訪問し、おひとりおひとりに紅白饅頭をお渡ししています。健康状態や困っていることはないかなどお尋ねしながら、ふだん引きこもりがちな会員の状況を把握してお役にたてるようにしておくことを目指して実施しています。市等の行事も積極的に参加しています。クリーンオフ和光は、毎回およそ50名で地域内の清掃やゴミ拾い空き缶拾い、草むしりを行っています。また、市内一斉の防犯パトロール(自治会連合会主催)に参加し、本年7月に和光市立第五小学校で行われた自治会連合会と市の共催の防災訓練には役員が参加しました。今後もこれからの自治会活動を通じて、地域の人たちのつながりが深まることを願っています。